

# 鹿島市の教育に関する事務の管理及び 執行の状況の点検及び評価報告書

## 目的・趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定により教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくために実施していくものである。

令和5年9月

鹿島市教育委員会

# 目次

## 10款. 教育費

### (1項)教育総務費

- P1・・・スクールカウンセラー事業、スクールソーシャルワーカー活用事業
- P2・・・鹿島市日韓子ども交流事業、外国青年招致事業、特別支援学校等通学対策事業  
特別支援教育支援員事業
- P3・・・金管バンド指導支援員活用事業、コミュニティ・スクール推進事業、補充学習等支援事業  
スクール・サポート・スタッフ配置事業
- P4・・・ICT 支援事業、学力向上対策事業、学力向上サポーター活用事業、学力向上支援員事業
- P5・・・児童生徒自立支援事業、フッ化物洗口むし歯予防事業、教育支援事業
- P6・・・医療的ケア児支援事業、研究指定校事業

### (2項・3項)小学校費・中学校費

- P7・・・教材等備品整備事業、学校における感染症対策等支援事業、部活動指導員活用研究事業
- P8・・・児童奨励対策事業・生徒奨励対策事業、就学援助事業、遠距離通学児童生徒対策事業
- P9・・・一人ひとりを伸ばす教育推進事業
- P10・・・小中学校施設整備事業、小学校大規模改造整備事業

### (4項)社会教育費

- P11・・・社会教育振興
- P12・・・少年教育
- P13・・・青少年対策、成人式
- P14・・・65歳盛年の集い、芸術文化振興事業、男女共同参画社会づくり事業
- P15・・・出前講座、放課後子どもプラン
- P16・・・公民館一般経常
- P17・・・生涯学習センター一般経常
- P18・・・市民図書館一般経常
- P19・・・社会同和教育事業
- P20・・・文化財保護事業、鹿島城赤門及び大手門管理事業、市内遺跡埋蔵文化財調査事業

### (5項)保健体育費

- P21・・・スポーツ推進事業
- P22・・・市立学校体育施設開放事業、スポーツ組織等の強化育成事業、  
第78回国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進事業
- P23・・・体育施設管理事業
- P24・・・学校給食運営事業

## 10款. 教育費

※ 教育費については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項に規定する報告書を兼ねます。

令和4年度鹿島市学校教育方針に基づき、児童生徒が未来の創り手として主体的に生きるために、確かな学力・豊かな心・健やかな体の三つの要素（生きる力）について、調和の取れた育成を図った。また、学校・家庭・地域のつながりと信頼関係を強め、児童生徒が個性と能力を發揮できる教育を推進した。また、教職員の資質向上及び教育環境の整備・充実に努めた。

令和4年度鹿島市社会教育方針に基づき、市民一人ひとりに学べる環境の整備と機会の提供を行い、生きがいやまちづくりに活かすことができるよう社会教育関係団体と連携・協働し生涯にわたり学習していく社会づくりを行った。また、公民館活動による地域課題の解決やコミュニティ支援を行うとともに、社会教育の推進と文化・スポーツの振興を図り、誰もが学べる環境づくりを行った。

## 10款. 教育費 (1項) 教育総務費

新しい時代を生きる豊かな人間性や基礎・基本を身につけさせ、自ら個性を發揮し未来を切り拓く力の育成を図るために、児童生徒の実態を踏まえ、一人ひとりの能力を伸ばすための各種施策を展開した。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、創意工夫をしながら事業を行った。国際理解教育の一環としての韓国の大西（テソ）初等学校との交流を継続して実施してきたが、令和4年度もオンラインによる相互交流を行った。また、県教育庁が定めた研究領域により実践を通して研究を行い、成果発表を行う研究指定校事業を実施するとともに、学校、家庭、地域が連携して子どもたちを育むための各種事業を推進した。

これまでの特別支援教育支援員、学校生活支援員、スクール・サポート・スタッフやICT支援員に加えて、令和4年度は学力向上対策として学力向上支援員、医療的ケア児支援として学校看護師を新たに配置し、児童生徒の学びと学校生活の保障及び小中学校のサポート体制の充実に努めた。


### ○教育総務費の主な事業

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	スクールカウンセラー事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	2,217	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
					1,479	737	
事業内容	教育相談に関して専門的な知識・経験を有する者をカウンセラーとして配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実に努め、悩みや心配事のある子どもたちやその保護者、教職員に対して、助言や指導を行うことができた。 小中学校9校兼務 2人配置						
事業名	スクールソーシャルワーカー活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
事業費 (千円)				439	財源	国	県
事業内容	学校だけでは解決できない問題に対しスクールソーシャルワーカーを配置し、問題を抱える児童生徒の課題解決に向けた支援を行った。子どもたちが気軽に相談できる体制を整え、様々な悩みに対し助言を行い、学校・家庭・関係機関との連携を図った。 中学校2校兼務 小学校7校兼務 3人配置						

○教育総務費の主な事業

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	鹿島市日韓子ども交流事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	57	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							57
事業内容	<p>国際交流事業の一環として、北鹿島小学校と姉妹校締結をしている韓国高興郡大西(テソ)初等学校の児童の交流を通じて国際理解教育の推進を図った。</p> <p>相互に訪問形式で行ってきた事業であるが、新型コロナウイルス感染症流行以降、令和2年度からオンライン交流の形式で実施している。令和4年度は、10月、11月、12月に4年生、5年生、6年生が1回ずつ行い計3回実施した。交流会では、互いの言語を使って自己紹介や学校の紹介をしたり、学習していることを伝え合ったりして交流を図った。訪問形式では限られた人数の交流となるが、オンライン交流では4、5、6年生全員が交流に参加することができるというメリットがあった。それぞれの国の風習を教え合うことで、似ている部分、異なっている部分を学び、手紙のやり取りでは韓国語を書くことにも挑戦しながら友好を深めた。</p> <p>また、3年生以下の児童について韓国の生活や文化、言語を学ぶ場として「韓国講座」を実施した。韓国語の童謡や遊びに触れ、交流事業に興味・関心を持つことができた。</p> <p>〈北鹿島小学校〉 4年生19人・5年生31人・6年生26人</p>						
				 <p>○日韓小学校友好オンライン交流</p>			
事業名	外国青年招致事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	8,975	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						638	8,337
事業内容	<p>中学校の英語教育の充実を図るとともに、小学校の英語活動への派遣、地域レベルでの国際交流の進展を図った。小中学生時にネイティブスピーカーによる指導を受けることは、外国語をより身近なものとし、語学習得、国際理解への意欲を増進させることにつながった。</p> <p>外国語指導助手 西部中学校・東部中学校各1人配置</p>						
事業名	特別支援学校等通学対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	48	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							48
事業内容	<p>特別支援学校の生徒が寄宿舎から帰省する際の交通費の補助を行い、生徒及び保護者の移動に伴う経済的負担を軽減することができた。</p> <p>寄宿舎利用生徒数 2人</p>						
事業名	特別支援教育支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	16,529	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						12,000	4,529
事業内容	<p>軽度発達障害など教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対して、学習上又は生活上の困難を克服するための教育を行うため、市内全小中学校に11人の支援員を配置した。</p> <p>市内小中学校に1～2人ずつ配置し、きめ細かに個別対応することができ、学習効果を高めることができた。</p>						


○教育総務費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	金管バンド指導支援員活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	285	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							285
事業内容	<p>適切な指導と教員の負担軽減を図ることを目的に、専門的な指導が必要な吹奏楽(鹿島小学校)に指導支援員1人を配置した。</p> <p>専門的な指導を行うことで、児童がより高度な技術を身につけることができ、また従来指導に当たっている教員の負担軽減を図ることができた。</p>						
事業名	コミュニティ・スクール推進事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	656	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						600	56
事業内容	<p>コミュニティ・スクールとは、学校の大きな方針を決める「学校運営協議会」に地域住民や保護者が参加し、地域の意見や知恵を反映した、地域としっかりしたつながりのある開かれた学校である。</p> <p>新たに能古見小学校、古枝小学校、七浦小学校に学校運営協議会を設置したことで、市内小学校7校すべてに設置が完了し、学校運営や教育活動について協議した。</p> <p>地域人材を活用することで、教育活動がより充実し地域とつながりのある組織になった。また、地域と学校の双方向の交流ができた。</p>						
事業名	補充学習等支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	560	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				336		224	
事業内容	<p>中学校において、学習内容の定着が十分に図れていない生徒のため、地域の人材(退職教職員等の社会人や保護者、教員志望の大学生等)を活用し、補充学習を行った。</p> <p>放課後に1回あたり1～2時間を確保し、学習支援を行った。地域の教育力を活用することで、学習への意欲づけと自主的な学習習慣を確立し、生徒の基礎的な学力定着を図ることができた。補充学習で理解が深まったことで、授業への取組にも意欲が見られるようになった。</p> <p>登録指導員数: 11人</p>						
事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	13,740	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				3,961		7,500	2,279
事業内容	<p>小中学校において、教員が一層児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備するため、地域の人材を活用し、学校教育活動の一層の充実及び学校の働き方改革の推進を図ることを目的に、スクール・サポート・スタッフを市内小中学校に16人配置した。</p> <p>学習内容の定着が不十分な児童生徒や学習態度に落ち着きのない児童生徒に対して、教職員と協同してきめ細やかな支援を行った。また問題を抱えた児童・生徒に対し、家庭・学校・地域環境への働きかけや児童の心に寄り添いながらの支援は、多くの子どもたちにとって大きな支えになった。</p>						

○教育総務費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	ICT支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	4,508	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						4,000	508
事業内容	<p>ICT支援員を2人配置し、児童生徒の一人一台パソコンを使った授業の支援や教職員からの相談を受け電子黒板、校務用パソコン等の情報機器に関する支援などを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモート授業、卒業式の中継放送などの支援</li> <li>・校務用パソコン、電子黒板の動作不具合対応</li> <li>・デジタル教科書操作支援</li> <li>・校務支援システムの操作支援 など</li> </ul>						
事業名	(一般管理事業) 学力向上対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	1,650	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,650
事業内容	<p>指導方法の工夫改善、児童生徒の活用力を育むための授業改善を図った。学力検査等に関する分析を行い、成果や課題、取組等を共通理解し、全職員が丸丸となって学力向上対策に取り組むことができたようにした。</p> <p>また、小学校の卒業生に対し、中学校に向けての課題を作成・配布することで、学習内容の定着を図った。</p>						
	○研究授業(明倫小学校)						
事業名	学力向上サポーター活用事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	320	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						291	29
事業内容	<p>平成28年度から令和3年度までは、市内全ての小学校において実施していた。</p> <p>令和4年度からは、鹿島小学校、明倫小学校で、学習内容の定着が十分に図れていない児童のために、外部指導者(退職教職員等の社会人や地域の方、教員志望の大学生等)による補充学習を放課後等に行うことにより、基礎学力の定着、学習への意欲づけと学習習慣の確立を図った。</p> <p>なお、実施校以外の5小学校については、学力向上支援員事業として各小学校を巡回しながら補充学習を行っている。</p> <p style="text-align: center;">登録指導員数:10人 指導時間 160時間</p>						
事業名	学力向上支援員事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	2,268	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						1,500	768
事業内容	<p>令和4年度から、市内5小学校(能古見・古枝・浜・北鹿島・七浦)で、学習内容の定着が十分に図られていない児童のために、英語教諭資格者(1名)が小学校を巡回し、英語及びそれ以外の授業を補助している。</p> <p>この事業により、基礎学力の定着、学習への意欲づけと隔々まで行き届く学習の習慣づけを助長することができた。</p>						

○教育総務費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	児童生徒自立支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係																																		
				費目	事務局費																																		
事業費 (千円)	5,047	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																																
				850		2,100	2,097																																
事業内容	<p>学校適応指導教室「さくら」及び「さくら別室」(西部中学校内)において、心理的、情緒的理由により登校できない状態にある児童生徒に対して、個別指導や小集団での指導を行った。生徒が心のゆとりをもてるような環境を提供し、自立を促しながら集団生活に適応する力を育み、学校・学級への早期復帰を目指して支援を行った。</p> <p>個別指導により、高校への進学が決定したり、学校へ復帰したりするなどの成果が見られた。</p> <p>学校適応指導教室「さくら」 指導員 1人 補助指導員 1人 「さくら別室」 支援員 1人</p>																																						
事業名	フッ化物洗口むし歯予防事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係																																		
				費目	事務局費																																		
事業費 (千円)	402	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																																
							402																																
事業内容	<p>小・中学校において、むし歯予防に高い成果があり、国及び県でも実施が推奨されているフッ化物洗口を行うことにより、むし歯罹患率の減少を目指した。令和2年度から試薬が厳格化されたことにより実施が中断していたが、再開後の令和4年度は、95%の児童生徒が希望し実施した。</p> <p>令和元年度より、DMF 指数(むし歯を経験した歯の数を意味する)は年々減少傾向にあり、令和3年度と4年度の比較においても減少している。</p> <p>令和4年度 フッ化物洗口実施児童生徒数 2,190人</p>																																						
事業名	教育支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係																																		
				費目	事務局費																																		
事業費 (千円)	360	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																																
							360																																
事業内容	<p>早期からの教育相談を実施し、就学支援について情報提供・助言を行うとともに、「ことば」や、対人関係など困難な状況にある児童生徒に対して、通級による個々の発達の状態や特性に応じた指導を行った。</p> <p>個に応じた学習やきめ細やかな指導を行い、学習上、生活上の困難を改善することができた。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">【通級指導教室の設置状況】</th> <th colspan="2">【特別支援学級の設置状況】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿島小学校 (言語)</td> <td>32人</td> <td>小学校 23学級</td> <td>98人在籍</td> </tr> <tr> <td>〃 (LD/ADHD等)</td> <td>20人</td> <td>中学校 7学級</td> <td>33人在籍</td> </tr> <tr> <td>古枝小学校 (LD/ADHD等)</td> <td>21人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>浜小学校 (LD/ADHD等)</td> <td>17人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>明倫小学校 (LD/ADHD等)</td> <td>26人</td> <td>教育支援委員会委員</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>西部中学校 (LD/ADHD等)</td> <td>20人</td> <td>就学相談会相談員</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>東部中学校 (LD/ADHD等)</td> <td>18人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(※ LD:学習障がい、ADHD:注意欠陥多動性障がい)</p>							【通級指導教室の設置状況】		【特別支援学級の設置状況】		鹿島小学校 (言語)	32人	小学校 23学級	98人在籍	〃 (LD/ADHD等)	20人	中学校 7学級	33人在籍	古枝小学校 (LD/ADHD等)	21人			浜小学校 (LD/ADHD等)	17人			明倫小学校 (LD/ADHD等)	26人	教育支援委員会委員	20人	西部中学校 (LD/ADHD等)	20人	就学相談会相談員	10人	東部中学校 (LD/ADHD等)	18人		
【通級指導教室の設置状況】		【特別支援学級の設置状況】																																					
鹿島小学校 (言語)	32人	小学校 23学級	98人在籍																																				
〃 (LD/ADHD等)	20人	中学校 7学級	33人在籍																																				
古枝小学校 (LD/ADHD等)	21人																																						
浜小学校 (LD/ADHD等)	17人																																						
明倫小学校 (LD/ADHD等)	26人	教育支援委員会委員	20人																																				
西部中学校 (LD/ADHD等)	20人	就学相談会相談員	10人																																				
東部中学校 (LD/ADHD等)	18人																																						

○教育総務費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	医療的ケア児支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	779	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				259			520
事業内容	<p>「医療的ケア」とは、治療を目的とするものではなく、障がいに伴い日常的に生命の維持、健康状態の維持・改善のために必要な医療行為のことをいう。</p> <p>学校看護師によるバイタルチェックや経管栄養、経口摂取を行うことにより、医療的ケアを必要とする児童生徒にとって安全な学校生活及び教育活動を促すことができた。</p>						
事業名	研究指定校事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	事務局費		
事業費 (千円)	200	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				200			
事業内容	<p>県教育庁が定めた研究領域により実践を通して研究を行い、成果発表を行う研究指定校に令和4年度から2年間「算数」をテーマに、能古見小学校が指定された。</p> <p>児童がアクティブに学び合う学習過程の工夫を、自ら学びを切り拓くことができるような取組を行い、下記の効果がみられた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>導入部分(ミッションタイム)の工夫により、問題解決に向けた見通しをもつことができるようになった。</li> <li>展開部分(アタックタイム)の工夫により、児童が中心となり自由に学び合える環境づくりに繋がった。</li> <li>毎時間の授業を大切にすまともめ・振り返り(コンプリートタイム)の工夫することにより、学習内容の定着が図られた</li> </ul>						



10款 教育費 (2項・3項) 小学校費・中学校費

次世代を担うたくましい児童生徒の育成のために、その基盤となる学力の向上及び心の教育の充実に向けての施策を展開した。

福祉・環境・情報教育を推進し、現代社会に対応できる人材育成のための各種施策や総合的な学習の時間などを利用して自ら学び考える力を伸ばし「生きる力」を育成する施策を推進した。

ふるさと人材育成支援基金を活用した郷土の人材を育成するための施策や各種営繕を含めた学校施設の整備など、安全で快適な教育環境づくりのための各種施策を展開した。

○小学校費・中学校費の主な事業

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(小学校一般管理事業・中学校一般管理事業)			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係		
	教材等備品整備事業			費目	学校管理費		
事業費 (千円)	16,090	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						987	15,103
事業内容	教育環境の整備充実のため、小・中学校の各種備品の整備を行った。						
	○備品整備状況(新型コロナウイルス感染症対策用備品は除く。) (単位:円)						
		区分	小学校	中学校	計		
	1	教材備品	2,651,718	1,928,798	4,580,516		
	2	一般備品	5,313,584	2,491,293	7,804,877		
3	図書備品	2,636,733	1,068,038	3,704,771			
	計	10,602,035	5,488,129	16,090,164			
学校事務の共同実施による備品の共同購入を行い、効率的な予算の執行を行った。							
基金(寄附金)を活用し、東部中学校の備品充実を図った。							
基金(光武文庫)を活用し、小学校図書の充実を図った。							
事業名	学校等における感染症対策等支援事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	学校管理費		
事業費 (千円)	13,051	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			13,050				1
事業内容	各学校が児童生徒の安全・安心な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じる取組及び児童生徒の学びの保障をするための取組を実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校の規模に応じた必要な経費を支援した。						
	【学校で購入等を行った主なもの】						
	・感染症対策保健衛生用品(非接触型体温計、消毒液、抗原検査キット、アルコール噴霧器など)						
	・換気対策(壁掛け扇風機、サーキュレーター、空気清浄機、ストーブなど)						
・学習保障(一人一台パソコン用ケース、リモート授業用機器、修学旅行時バス費用など)							
事業名	部活動指導員活用研究事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係		
				費目	学校管理費		
事業費 (千円)	1,143	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				752			391
事業内容	西部中学校に2人(卓球・バレーボール)、東部中学校に2人(ソフトボール・ソフトテニス)の部活動指導員を配置し、部活動顧問教員の負担軽減と生徒の多様なニーズに対応した指導体制の充実を図ることができた。						
	また、顧問と指導員が連携して指導をすることにより、生徒との信頼関係を築くことができ、生徒が安全・安心な環境の中で活動することができた。						

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	児童奨励対策事業・生徒奨励対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係														
				費目	教育振興費														
事業費 (千円)	4,568	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
						4,568													
事業内容	<p>中学校の生徒及び教職員が、学校教育振興に関する諸活動(学術、研究、体育、スポーツ活動等を含む)のため、九州大会に市の代表として出場する場合の参加経費について、補助金を交付した。</p> <p>大会の参加経費を補助することにより、生徒及び教職員の経済的負担を軽減するとともに、学校教育諸活動の振興に寄与することができた。</p> <p>小学校 大会出場なし</p> <p>中学校 4,568,100 円 : 全国大会 バレーボール 九州大会 バレーボール、ソフトボール、ソフトテニス、陸上、吹奏楽</p>																		
事業名	(教育振興費) 就学援助事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係														
				費目	教育振興費														
事業費 (千円)	13,894	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
			1,798				12,096												
事業内容	<p>経済的理由により、就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給(要保護・準要保護就学援助費)を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>82 人(うち要保護 1 人)</td> <td>5,252,270 円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>48 人(うち要保護 1 人)</td> <td>5,094,899 円</td> </tr> </table> <p>特別支援学級に通学する児童生徒の保護者に対し、学用品費等の支給(特別支援教育就学奨励費)を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>74 人</td> <td>2,256,986 円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>27 人</td> <td>1,290,358 円</td> </tr> </table> <p>保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることができた。</p>							小学校	82 人(うち要保護 1 人)	5,252,270 円	中学校	48 人(うち要保護 1 人)	5,094,899 円	小学校	74 人	2,256,986 円	中学校	27 人	1,290,358 円
小学校	82 人(うち要保護 1 人)	5,252,270 円																	
中学校	48 人(うち要保護 1 人)	5,094,899 円																	
小学校	74 人	2,256,986 円																	
中学校	27 人	1,290,358 円																	
事業名	(教育振興費) 遠距離通学児童生徒対策事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係														
				費目	教育振興費														
事業費 (千円)	1,549	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源												
							1,549												
事業内容	<p>遠距離通学をする児童生徒の保護者に対して、通学方法に応じた補助金を交付した。</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>58 人</td> <td>480,060 円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>38 人</td> <td>960,610 円</td> </tr> </table> <p>能古見小学校浅浦分校廃校に伴い、元浅浦分校区から通学をする小学 1・2 年生の保護者に対し、距離に応じた補助金(特例通学費)を交付した。</p> <table border="1"> <tr> <td>小学校</td> <td>12 人</td> <td>108,000 円</td> </tr> </table> <p>保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図ることができた。</p>							小学校	58 人	480,060 円	中学校	38 人	960,610 円	小学校	12 人	108,000 円			
小学校	58 人	480,060 円																	
中学校	38 人	960,610 円																	
小学校	12 人	108,000 円																	

○小学校費・中学校費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	(教育振興費) 一人ひとりを伸ばす教育推進事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校教育係			
				費目	教育振興費			
事業費 (千円)	4,734	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
								4,620
事業内容	<p>鹿島市ふるさと人材育成支援基金条例に基づき、小中学生を対象として、活力ある地域づくりのためにふるさとの多様な自然・歴史・伝統文化・産業等を活かした人材育成事業を行った。</p> <p>【小学校】 3,520 千円      【中学校】 1,214 千円</p> <p>学力の向上と心の教育の充実に向けた取組ながら、併せてふるさとの多様な自然、歴史、伝統文化・産業を活かした人材育成に向けた取組を行った。</p> <p>小学校においては、米や野菜づくり、校内の環境整備、文化的事業やその他の体験活動を行うことにより、豊かな情操と教養の習得を図った。</p> <p>中学校においては、地域の産業、職人の技術、自然や文化、歴史に触れ、郷土への愛着、ものづくりへの興味・関心を高めることができた。</p> <p>また、鹿島市福祉教育に関する条例に基づき、感性豊かな時期に地域におけるボランティア活動を行い、地域に貢献する温かい人間性豊かな人への成長を図った。</p> <p>これらの体験活動によって、思いやりの心や感動する心を育むことができた。苗を植え、収穫する体験を通して、生産の喜びを体験できた。</p> <p>取組を通して、いろいろな人の立場を思いやって物事を考えることができるようになり、また普段接することの少ない地域の人達とのコミュニケーションを図ることもできた。</p>							
		○文化芸術劇場巡回公演						
		○銅板レリーフ製作						
		○ドリームボード授業						
		○職場体験						

事業名	小中学校施設整備事業			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係		
				費目	学校管理費		
事業費 (千円)	13,290	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						7,000	6,290
事業内容	各小中学校からの工事要望箇所を確認し、危険性の高い箇所や老朽化が著しい施設の修繕や工事を行った。						
	○事業内訳 (単位:円)						
	学 校 名		事 業 費	事 業 概 要			
	1	鹿島小学校	47,520	特別支援学級LAN配線工事			
	2	能古見小学校	2,193,158	消火栓配管改修 ほか			
	3	古枝小学校	820,600	プール水槽床修繕 ほか			
	4	浜小学校	1,889,800	体育館雨漏り修繕 ほか			
	5	北鹿島小学校	3,421,000	校門柱塀改修 ほか			
	6	七浦小学校・音成分校	1,655,500	音成分校手洗場配管改修 ほか			
	7	明倫小学校	385,000	通級教室間仕切り撤去工事 ほか			
8	西部中学校	2,562,780	校舎階段手摺設置 ほか				
9	東部中学校	314,600	井戸ポンプバルブ修繕 ほか				
							
		○北鹿島小学校 校門柱塀改修工事		○西部中学校 校舎階段手摺設置工事			
事業名	小学校大規模改造整備事業 【繰越明許費分】			所管課	教育委員会 教育総務課 施設整備係		
				費目	学校管理費		
事業費 (千円)	286,330	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			66,445		219,800	85	
事業内容	明倫小学校の大規模改造3期工事が完了し、教室棟の教育環境が整った。						
	○工事概要						
	工期 令和4年5月16日～令和4年9月16日						
	校舎(平成3年1月建/築32年)の老朽化による改修工事						
	○事業費内訳 (単位:円)						
項 目		事 業 費					
大規模改造工事		280,390,000					
工事監理業務委託		5,940,000					
計		286,330,000					
							
		○改修後(明倫小)					

10款. 教育費 (4項) 社会教育費

市民の誰もが、いつでも・どこでも・楽しく学べ、主体的に活動できるような生涯学習のまちづくりのため、鹿島市生涯学習センター「エイブル」をはじめ、各地区公民館等を拠点に、広く市民への学習機会の提供と環境づくりに努めた。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ、一部を除き概ね予定通り事業が実施された。

6地区公民館については、1期5年の指定管理の節目の年に当たることから、これまでの取組の検証・総括をふまえ、指定管理更新の手続きを行った。

県指定文化財「鹿島城大手門」については、令和5年度に着手する保存修理工事の設計を行った。

社会同和教育事業においては、人権・同和問題の理解と認識を深めてもらうため、市民への啓発活動や各種学習会を行った。

○社会教育費の主な事業

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会教育振興(一般経常)			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費(千円)	91,756	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						2,150	89,606
事業内容	○ 田澤義鋪顕彰事業等活性化交付金 3,650千円 田澤義鋪記念館が行う、田澤義鋪の顕彰活動と青年教育活動の振興・支援のため、交付金を交付した。(うち、2,150千円は指定寄附分)						
	○ 第52回九州ブロック社会教育研究大会・大分大会 37千円 10/6(木)・7(金)大分市 J:COM ホルトホール大分で開催。社会教育委員が参加した。						
	○ 第73回九州地区公民館研究大会・鹿児島大会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン参加となり、動画配信等により開催された。						
	○ 社会教育委員兼公民館運営審議会 45千円 7/4(月)、3/27(月) 2回開催						
	○ 佐賀県社会教育委員連絡協議会 12千円 総会・基礎研修会(6/1神崎市)実践研修会(1/31唐津市)						
	○ その他経費(職員給料・社会教育指導員報酬・消耗品費・負担金他) 88,012千円						
							
	○第52回九州ブロック社会教育研究大会			(講義)	○ユースカレッジ		(登山)

事業名	少年教育			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	1,060	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						820	240
事業内容	<p>○ 鹿島市子ども体験塾事業補助金 <span style="float:right">820千円</span>                      青少年の体験活動に特化した事業を年10回開催。小学生とその保護者を中心に、延べ202名が参加した。</p> <p>7/30(土) 星空観察会 11名                      8/ 6(土) 絵本の読み語り&amp;かんたん楽ちんランチ 23名(親子11組)                      9/23(祝) 台風・大雨に備えよう!こども防災教室 28名                      10/10(祝) 鹿島の自然の活用の今とこれから 17名                      11/12(土) いきいき子ども体験記 18名 ※鹿島青年会議所共催                      11/26(土) 山浦城に登ってみよう&amp;ヤマメ放流会 21名 ※ラムサール観察隊と合同開催                      12/ 4(日) 収穫から食べるまで 親子そば打ち体験 19名(8組)                      2/12(日) 鹿島の自然の活用の今とこれから(報告会) 9名                      2/19(日) 桜の植樹と旭ヶ岡公園の秘密探検 26名                      3/25(土) SAGA2024の競技に挑戦しよう! 30名(15組)</p>						
	 <p style="text-align:center">○こども防災教室</p>		 <p style="text-align:center">○SAGA2024 の競技に挑戦しよう!(ハッゴー大会)</p>				
<p>○ 市子ども会連絡協議会体育・文化事業補助金 <span style="float:right">240千円</span>                      子ども会活動や地域行事への参加を通じて、子どもの自主性と豊かな創造性を育み、地域コミュニティの充実を図った。</p> <p>6/18(土)~19(日) インリーダー研修会 14名                      7/24(日) 市子連球技大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大により中止                      9/17(土)~9/29(木) 夏休み作品展                      392点(習字248点、図画87点、工作57点)                      10/9(日) ピザ作り&amp;ニュースポーツ体験 14名                      ジュニアリーダーズクラブの育成他</p>							
 <p style="text-align:center">○ピザ作り&amp;ニュースポーツ体験</p>		 <p style="text-align:center">○インリーダー研修会</p>					

○社会教育費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	青少年対策			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	0	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							0
事業内容	<p>○ 青少年育成市民会議運営補助金 0千円                      地域社会の担い手となる青少年の指導育成や非行防止のため、青少年育成団体、青少年育成指導者及び関係機関等の協力により下記事業等を実施した。                      11/17(木)、24(木) 地域環境点検活動(市内書店、レンタルビデオ店、酒店など 14店舗)</p>						
	<p>○ 少年の夢発表会                      2/5(日)開催。子どもたちが日頃考え、感じていることを広く市民に発表することで、市民の青少年の健全育成に対する理解を深めるために実施した。令和4年度は新型コロナウイルス感染症に加えてインフルエンザの流行も懸念されていたため、マスク着用や手指消毒等の感染予防対策を行い、「エイブル」ホールにて小中学生の夢作文と、俳句の優秀賞の発表・表彰を行った。                      少年の夢発表者 小学生7人・中学生4人                      俳句優秀賞9点 奨励賞36点(俳句応募総数3,339点)                      作文・俳句の作品展示(エイブル) 2/4(土)~2/19(日)</p>						
事業名	成人式(二十歳の集い)			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	396	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							396
事業内容	<p>○ 令和5年「鹿島市二十歳の集い」 396千円                      1/8(日)開催。新成人248人参加(該当者327人)                      会場 生涯学習センター・エイブルホール                      新型コロナウイルス感染症の影響により、感染防止対策を講じて開催した。(午前・午後に分けて開催、プログラムの時間短縮、成人者のみの参加、屋外受付など)                      なお、抗原検査キットを希望者に事前配布した。</p>						
	<p>① 午前の部 11:00~12:00 【東部中校区】(古枝・浜・七浦)                      ② 午後の部 15:00~16:00 【西部中校区】(鹿島・明倫・能古見・北鹿島)</p>						
							
				<p>○式典の様子</p>			
							
<p>○参加者集合写真(小学校区)</p>				<p>○屋外での受付の様子</p>			

○社会教育費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	65歳盛年の集い			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	300	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							300
事業内容	<p>○ 第31回盛年の集い開催事業交付金 12/11(日)開催。65歳115人参加(案内状発送707通) 65歳該当者が実行委員会を組織し、内容の企画・運営にたずさわった。</p>						 <p>○第31回盛年の集い</p>
事業名	芸術文化振興事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	600	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							600
事業内容	<p>○ 鹿島市民文化芸術振興事業補助金 600千円 第54回鹿島市文化祭・・・11/3(祝)、5(土)、6(日) 文化講演会 2/26(日)</p> <p>○ 全国囲碁サミット 8/6(土)～7日(日)に広島県尾道市で開催。平成30年度に鹿島市で開催して以来、4年ぶりの開催であった。</p>						 <p>○囲碁サミット宣言</p>  <p>○本因坊秀策囲碁まつり</p>
事業名	男女共同参画社会づくり事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会教育総務費		
事業費 (千円)	200	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							200
事業内容	<p>○ 鹿島市みんなの集い補助金 200千円 男女共同参画社会づくりを目的とし、各団体の代表者からなる実行委員会を全8回実施した。 4年ぶりとなる今大会は、従来どおりホールに集客して、各団体の活動成果発表をはじめ、医学講座や記念講演も開催した。 また、定例の青空市場も開催し、各種団体が生産した農水産物や特産物加工品の販売を行った。</p>						 <p>○「鹿島市みんなの集い」実行委員会</p>  <p>○第37回 鹿島市みんなの集い</p>



○社会教育費の主な事業(続き)



令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	出前講座			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係			
				費目	社会教育総務費			
事業費 (千円)	5	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
							5	
事業内容	<p>○ まちづくり出前講座 <span style="float:right">5千円</span></p> <p>誰もが学べる環境を提供するため、各種団体、サークルや学校へ講師を派遣する出前講座を実施した。</p> <p>令和4年度は、55のメニューから「高齢者の健康・元気づくり」「リズム体操」「マイナンバー制度」など、のべ106講座を開催し、3,181人が受講した。</p> <p>コロナ禍も落ち着いてきたこともあり、サークル活動も徐々に再開へ動きだしたため受講数が増え、前年度の1.8倍の受講者数となった。</p> <p>(※令和2年度実績、29講座 639人) (※令和3年度実績、65講座 1,762人)</p>							
	 <p style="text-align: center;">○マイナンバー制度の講座</p>							
事業名	放課後子どもプラン			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係			
				費目	社会教育総務費			
事業費 (千円)	559	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源	
				370			189	
事業内容	<p>○ ヒカルの碁鹿島スクール <span style="float:right">239千円</span></p> <p>6月～3月の第1・3土曜日を中心に、年20回開催。</p> <p>平安時代に碁聖とたたえられた鹿島出身の寛蓮上人にちなんで開講され、20年以上続いている。</p> <p>日本棋院鹿島支部の講師の指導により、小中学生18人、延べ233人が囲碁を楽しみ、あわせて礼儀作法も学んだ。</p>							
	 <p style="text-align: center;">○ヒカルの碁開講式</p>							
	<p>○ 地区体育館開故事業 <span style="float:right">250千円</span></p> <p>子どもの居場所づくりとして以下の施設を無料開放し、子ども達へ安全な遊び場を提供した。</p> <p>・臥竜ヶ岡体育館 589人(5月～3月) ※休館日、長期休業を除く平日</p>							
 <p style="text-align: center;">○臥竜ヶ岡体育館の開放</p>								
<p>○ 放課後子どもプラン推進事業運営委員会 <span style="float:right">70千円</span></p> <p>市内青少年関係団体による会議を開催。放課後の子どもの安全で安心な活動場所を確保し、放課後対策についての意見交換を行った。(7/14開催)</p>								

事業名	公民館一般経常			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係																														
				費目	公民館費																														
事業費 (千円)	63,291	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																												
			605	24		1,013	61,649																												
事業内容	○ 公民館指定管理委託事業 59,001千円 平成20年度から地区公民館に指定管理制度を導入。相互の連携を図るため「鹿島市公民館連絡協議会」を随時開催し、公民館事業・経理業務等についての連絡調整を図った。 令和4年度は、指定管理3期目(1期5年)の5年目となり、地区公民館の主体的な事業活動の支援、指導、助言を行い、地域の文化・特色に即した公民館運営を行った。																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>公民館名</th> <th>委託料(千円)</th> <th>委託団体名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>鹿島公民館</td> <td>7,707</td> <td>鹿島公民館運営協議会</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>能古見公民館・のごみふれあい楽習館</td> <td>13,648</td> <td>能古見地区振興会</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>古枝公民館・林業センター</td> <td>9,103</td> <td>古枝地区振興会</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>浜公民館・臥竜ヶ岡体育館</td> <td>9,558</td> <td>浜町振興会</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>北鹿島公民館</td> <td>9,120</td> <td>北鹿島振興協議会</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>七浦公民館・漁村センター</td> <td>9,865</td> <td>七浦地区振興会</td> </tr> </tbody> </table>							No.	公民館名	委託料(千円)	委託団体名	1	鹿島公民館	7,707	鹿島公民館運営協議会	2	能古見公民館・のごみふれあい楽習館	13,648	能古見地区振興会	3	古枝公民館・林業センター	9,103	古枝地区振興会	4	浜公民館・臥竜ヶ岡体育館	9,558	浜町振興会	5	北鹿島公民館	9,120	北鹿島振興協議会	6	七浦公民館・漁村センター	9,865	七浦地区振興会
	No.	公民館名	委託料(千円)	委託団体名																															
	1	鹿島公民館	7,707	鹿島公民館運営協議会																															
	2	能古見公民館・のごみふれあい楽習館	13,648	能古見地区振興会																															
	3	古枝公民館・林業センター	9,103	古枝地区振興会																															
	4	浜公民館・臥竜ヶ岡体育館	9,558	浜町振興会																															
	5	北鹿島公民館	9,120	北鹿島振興協議会																															
	6	七浦公民館・漁村センター	9,865	七浦地区振興会																															
	○ 地区公民館管理事業 4,290千円 地区住民が多く集まる地区公民館において、安全に安心して地域コミュニティ活動ができるよう公民館施設、設備等の維持、修繕、改修工事並びに備品等の購入を行った。																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>費目</th> <th>金額(千円)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕料</td> <td>899</td> <td>のごみふれあい楽習館正面玄関子扉側フロアヒンジ取替修繕、七浦公民館トイレタイル補修修繕 ほか</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>594</td> <td>浜公民館自動火災報知機更新工事</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>1,045</td> <td>古枝公民館モノクロ複合機購入、非接触型体温計(サーマルカメラ)購入</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>400</td> <td>自治公民館建設等補助金(山浦公民館・西牟田公民館)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,352</td> <td>消耗品費、保険料、負担金 ほか</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,290</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							費目	金額(千円)	内容	修繕料	899	のごみふれあい楽習館正面玄関子扉側フロアヒンジ取替修繕、七浦公民館トイレタイル補修修繕 ほか	工事請負費	594	浜公民館自動火災報知機更新工事	備品購入費	1,045	古枝公民館モノクロ複合機購入、非接触型体温計(サーマルカメラ)購入	補助金	400	自治公民館建設等補助金(山浦公民館・西牟田公民館)	その他	1,352	消耗品費、保険料、負担金 ほか	合計	4,290									
費目	金額(千円)	内容																																	
修繕料	899	のごみふれあい楽習館正面玄関子扉側フロアヒンジ取替修繕、七浦公民館トイレタイル補修修繕 ほか																																	
工事請負費	594	浜公民館自動火災報知機更新工事																																	
備品購入費	1,045	古枝公民館モノクロ複合機購入、非接触型体温計(サーマルカメラ)購入																																	
補助金	400	自治公民館建設等補助金(山浦公民館・西牟田公民館)																																	
その他	1,352	消耗品費、保険料、負担金 ほか																																	
合計	4,290																																		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>(玄関)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(子扉フロアヒンジ調整)</p> </div> </div> <p>○のごみふれあい楽習館正面玄関子扉側フロアヒンジ取替修繕…玄関子扉のフロアヒンジを交換して、開閉スピードの調整や不具合の修繕</p>																																			

○社会教育費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	生涯学習センター一般経常			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係																									
				費目	生涯学習推進費																									
事業費 (千円)	91,070	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源																							
						109	90,961																							
事業内容	<p>生涯学習センターは平成21年度から指定管理者制度を導入している。令和4年度は3期目(1期5年)の4年目となり、生涯学習事業の企画運営と施設管理を委託し、事業の強化と利活用の推進を図った。</p> <p>令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響も改善が見られ、令和2年度や令和3年度に比べると、施設利用、利用人数共に大きく持ち直した。年度末のエイブル倶楽部会員は921人(令和4年度末)であった。</p> <p>○生涯学習推進費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>決算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯学習センター指定管理委託料</td> <td>90,280</td> </tr> <tr> <td>需用費(修繕料)</td> <td>790</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>91,070</td> </tr> </tbody> </table> <p>○令和4年度生涯学習センター利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用者(人)</th> <th>月あたり(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール</td> <td>17,514</td> <td>1,459</td> </tr> <tr> <td>研修室</td> <td>10,275</td> <td>856</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>11,080</td> <td>923</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>38,869</td> <td>3,239</td> </tr> </tbody> </table>							項目	決算額(千円)	生涯学習センター指定管理委託料	90,280	需用費(修繕料)	790	合計	91,070	施設名	利用者(人)	月あたり(人)	ホール	17,514	1,459	研修室	10,275	856	その他	11,080	923	合計	38,869	3,239
	項目	決算額(千円)																												
	生涯学習センター指定管理委託料	90,280																												
	需用費(修繕料)	790																												
	合計	91,070																												
	施設名	利用者(人)	月あたり(人)																											
	ホール	17,514	1,459																											
	研修室	10,275	856																											
	その他	11,080	923																											
	合計	38,869	3,239																											
<p>主に以下の事業を実施した。</p> <p>○ えいぶる講座(35講座・31種類) 受講者数 延べ 1,513人  「手ごねパン基礎講座」「はじめてのアコースティックギター教室」  「夏の節電スタミナ男飯」「森の妖精ヤマネに会いに行こう」  「秋の夜長を花茶で楽しみましょう」「ベトナムの文化を知ろう」  ほか</p>																														
 <p>○森の妖精ヤマネに会いに行こう</p>																														
<p>○ えいぶる事業(9公演) 入場者数 延べ 3,603人  「エイブル祭り」「エイブルアウトリーチ事業～津軽三味線×マリンバ・パーカッションコンサート」「かしまこどもフェス」「なつかしの映画上映会」「ゆうやけ子どもクラブ鹿島上映会」「柳家さん喬・柳亭市馬二人会」「クリスマスロビーコンサート」「えいぶるえいがforキッズSING/ネクストステージ」「アルモニア管弦楽団ニューイヤーコンサート」  ※「エイブル祭り」のオープニングセレモニーでは、「偉人マンガ 田澤義鋪」の完成を記念して、制作に関わった方によるパネルディスカッションを実施。床の間コーナーの展示や、図書館の展示とも連動した企画を行った。</p>																														
<p>○ 床の間コーナー展示事業 (4回)  鹿島の素晴らしい人物や伝統・文化の紹介展示を行った。  「田澤義鋪～再び歩み始める郷土の偉人～」  「染川浩美 彫刻・絵画展～思いを形に～」  「金子剛作品展～故郷に帰る・故郷へ還す～」  「岩永京吉作品展～京吉画業に訪れた宿題～」</p>																														
 <p>○エイブル祭りチラシ</p>																														
<p>○ えいぶる通信  紙媒体、WEB媒体を両輪とし、新聞やテレビなどのメディアを通じた情報発信に力を入れた。</p>																														

○社会教育費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	市民図書館一般経常			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	図書館費		
事業費 (千円)	73,652	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						2,827	70,825

鹿島市民図書館は平成21年度から指定管理者制度を導入している。令和4年度は3期目(1期5年)の4年目となった。より専門的なスタッフの配置と知識の習得により、多様化・高度化した市民ニーズに対応できる図書館作りに努めている。

前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたが、緊急事態宣言は発出されなかったため、臨時休館や県外在住者の利用制限等には至らず、利用者への影響はなかった。しかし、入館者数は変動しながら低迷しており、貸出人数や貸出冊数も減少傾向にあることから、コロナ禍前に回復するには、しばらくの時間がかかると予想される。

○図書館費

項目	決算額(千円)
図書館指定管理委託料	70,745
報酬	80
図書資料、備品購入費	2,827
合計	73,652

○令和4年度市民図書館利用状況

項目	総数	1日平均
入館者数	69,372	250
貸出人数	42,550	153
貸出冊数	217,556	783
開館日数 278日		
蔵書数197,800点(令和4年度末)		

事業内容

- ・図書館システム更新により、図書館カードのバーコードがスマートフォンで表示可能となった。
- ・資料収集及び定期的な蔵書点検と除籍による資料の適切な管理のため、9/16(金)～30(金)に蔵書点検を実施。
- ・レファレンス(調べもの相談業務)の受付 267件
- ・みにみに図書館(巡回図書)・・・市内小中学校・保育園・企業・公民館など最大34か所、3,354冊
- ・アウトリーチ(出張)貸出・・・子育て支援センター・市内各高齢者施設など
- ・児童・ヤング・一般・高齢者を対象として、各種企画事業を実施した。
  - 「塗り絵で楽しもう絵本の世界」「しおりをつくろう!」「夏休み展示読書感想文を書こう!」
  - 「天の川お星さまおはなし会」「ふしぎ現象を楽しもう★身近なものからモノ作り」
  - 「長野ヒデ子さん講演会」「おはなしとどけ隊」
  - 「としよかんのクリスマス会・人形劇団いちごじゃむがやってくる!」
  - 「冬の特大大おはなし会」「漫画家あまねあいさんワークショップ#マンガ大好き」
- ・市内幼稚園・保育園・小学校などからの図書館施設見学(18件)や研修の受入れ(5件)。
- ・寄附金により図書資料及び軽自動車、展示用パネルセットなどの備品を購入した。





○軽自動車(寄附分)



○木製棚(児童視聴覚コーナー用)  
(寄附分)

○社会教育費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	社会同和教育事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	社会同和教育費		
事業費 (千円)	3,232	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				992			2,240
事業内容	<p>○社会同和教育啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童・生徒への人権に関する作文・標語・ポスターの募集と表彰 令和4年度は市長賞、教育長賞を設け表彰式を行った。 応募総数3,071点 (作文:688点、標語:1,976点、ポスター:407点)</li> <li>・人権学習会の開催 5回:会場参加者 延べ43人 会場参加とケーブルテレビ録画放送視聴による2つの受講方法で学習会を開催した。</li> <li>・地区別人権・同和問題懇談会 七浦地区 1回:13人、能古見地区 1回:17人、北鹿島地区 1回:22人</li> <li>・市報に人権コラム「ひろげよう人権の輪」を毎月掲載</li> <li>・文化教養講座の開催 教育集会所 :書道教室(21回:延べ183人) 同和教育集会所:生花教室(24回:延べ135人)、ペン習字教室(9回:延べ60人)</li> </ul> <p>○主要施策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発活動の推進</li> <li>・学校及び社会同和教育の推進</li> </ul> <p>○成果</p> <p>学校・地域等における人権作品の取組や学習会、研修会の実施により、人権・同和問題に対する正しい理解と認識を深めてもらうことができた。</p>						
	<p>【人権作文】 市長賞(中学生) タイトル「男女の壁」 教育長賞(小学生…上学年) タイトル「人権ってなあに？」</p> <p>【人権標語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長賞(中学生) 「その噂 かたちを変える 変異株」</li> <li>・教育長賞(小学生…上学年) 「君がいる だから今日も 笑ってる」</li> </ul> <p>【人権ポスター】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>○市長賞(小学生) タイトル「みんないっしょ」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>○教育長賞(小学生) タイトル「その行動 本当にあなたがしたいこと？」</p> </div> </div>						

○社会教育費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)


事業名	文化財保護事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
				費目	文化財保護対策費		
事業費 (千円)	1,628	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							1,628
事業内容	○ 文化財の指定 新たな市指定文化財として「松山神社 木造神像」を調査し、審議会へ諮問し答申を受けた。						
	○ 鹿島市指定文化財「武家屋敷棟門」の修理 275千円 武家屋敷棟門の白壁土塀の漆喰が破損し亀裂が生じていたため、修理を実施した。						
							
	○新指定文化財 松山神社 木造神像			○武家屋敷土塀修理			
	○ 市内埋蔵文化財試掘・確認調査(30件) 1,075千円			各種開発行為に先立ち、埋蔵文化財保護のための事前調査を実施。開発と文化財保護の調整を円滑に行った。			
	○ その他経費 278千円			文化財管理補助(7件)、文化財保護審議会(10/24(月)) 施設維持、各種負担金、旅費ほか 10/16(日) 第5回佐賀県民俗芸能祭出演支援(嘉瀬ノ浦の獅子浮立・執行分の鉦浮立) 1/22(日) 文化財防火デー防火訓練実施(伝統的建造物保存地区内の知恩寺)			
事業名	鹿島城赤門及び大手門管理事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
事業費 (千円)	5,465	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				2,650			2,815
事業内容	○ 修理検討委員会(6/22)・ワーキンググループ(5/27、10/18、1/20) 164千円						
	○ 鹿島城大手門保存修理工事設計 5,301千円 令和5年度に計画している大手門の保存修理工事に向け、修理方針の検討と設計を行った。						
事業名	市内遺跡埋蔵文化財調査事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 社会教育・文化係		
事業費 (千円)	427	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
							427
事業内容	○ 花頂山館跡石垣測量図化業務 427千円 筒口にある江戸時代の館跡「花頂山館跡」の石垣部分の測量を行い、記録保存を行った。						
							
	○「花頂山館跡」の石垣						

10款.教育費 (5項) 保健体育費

保健体育振興事業としては、総合型地域スポーツクラブ「スポーツライフ・鹿島」(会員数484人)で体験教室の実施及びクラブ員交流事業により会員発掘や活動内容の周知を図った。各種スポーツ事業では、SAGA2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けた準備をさらに進めるため SAGA2024鹿島市実行委員会の第2回、3回総会、競技式典をはじめとする各種専門委員会を開催し、市内イベントやまちづくり講座でのPR活動などを行った。スポーツ合宿においてはコロナ禍で自粛していた招致活動を再開し、東洋大学の合宿を行った。また、体育施設管理事業では、のごみふれあい楽習館体育館のLED照明、市民武道館のトイレ洋式化工事を実施した。

○保健体育費の主な事業

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	スポーツ推進事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係		
				費目	保健体育総務費		
事業費 (千円)	3,509	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						319	3,190
事業内容	<p>市民がスポーツを通して健康増進が図られるように、健康チャレンジ事業や総合型地域スポーツクラブを推進し、気軽にスポーツを楽しめる機会と場所の提供を行った。また、スポーツ合宿誘致事業は、4団体を受け入れた。県民スポーツ大会では、地元開催としてソフトテニスをはじめ、5種目の競技が行われ、市の部では前回の8位から6位に順位を上げることができた。</p> <p>【令和4年度スポーツ合宿実績：4団体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東洋大学陸上競技部 15人</li> <li>・諫早高校陸上部(女子) 15人</li> <li>・福岡工業大学附属城東高等学校 17人</li> <li>・ひらまつ病院陸上部 15人</li> </ul>						
	○事業内訳						
	No.	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	スポーツ推進委員育成事業 (スポーツ推進審議会含む)	1,436	・スポーツ推進委員によるスポーツの振興、指導 ・総合型地域スポーツクラブによるクラブ会員交流大会などの実施			
2	各種スポーツ推進事業	2,065	・スポーツ合宿誘致事業の実施(4団体) ・県民スポーツ大会の協力				
3	保健体育推進事業	8	・体育施設協会負担金				
 <p>○スポーツ合宿(東洋大学)</p>							

○保健体育費の主な事業(続き)

令和4年度 鹿島市決算(資料)

事業名	市立学校体育施設開放事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係		
				費目	保健体育総務費		
事業費 (千円)	384	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						384	
事業内容	<p>市民に対し、市内の9小・中学校体育館の夜間開放を行い、スポーツ実施機会の提供に努め、スポーツ推進と体育施設の有効利活用を図った。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響があったが、前年度より利用者が戻りつつあり、増加傾向がみられた。</p>						
事業名	スポーツ組織等の強化育成事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係		
				費目	保健体育総務費		
事業費 (千円)	2,693	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						399	2,294
事業内容	<p>スポーツの普及振興、スポーツ少年団等の育成及び各種競技の技術向上を図るために、大会の開催協力や支援事業を実施した体育協会へ補助を行った。</p> <p>また、県代表として九州大会へ出場した小学生・中学生(団体)に対し補助金を交付した。</p> <p>○事業内訳</p>						
	No.	事業名	事業費(千円)	事業概要			
	1	体育協会補助金等	2,320	市体育協会事業補助金 950 千円 県民スポーツ大会業務委託 1,270 千円 スポーツ振興事業交付金(指定寄附金) 100 千円			
2	全国・九州大会等出場補助金	373	16 件				
事業名	第78回国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係		
				費目	保健体育総務費		
事業費 (千円)	5,453	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
				531			4,922
事業内容	<p>SAGA2024国スポ・全障スポに向けて、鹿島市実行委員会総会を開催し、詳細に準備を進めるために、「総務企画」「競技式典」「宿泊衛生」「輸送交通」の4つの専門委員会を立ち上げた。また、それぞれの専門委員会を開催し、国スポ運営に関する基本計画や警察、医師会などの関係機関と協議を行い実施要項を作成し準備を進めた。</p> <p>2年ぶりに開催された栃木国体を視察し、先催県の事例研究を行った。また肥前鹿島駅での特急「かささぎ」の始発イベントや鹿島酒蔵ツーリズムで国スポ体験会を実施し、PR グッズを利用しながら市民への周知を図った。</p>						
	 <p>OSAGA2024鹿島市実行委員会専門委員会</p>	 <p>○国スポ体験会</p>					



事業名	体育施設管理事業			所管課	教育委員会 生涯学習課 スポーツ係		
				費目	体育施設管理費		
事業費 (千円)	79,587	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
						6,486	73,101

市民にスポーツができる場所を提供し、市民が安全にスポーツを楽しめるように施設の維持管理・修繕等に努めた。市内体育施設においては、のごみふれあい楽習館体育館のLED照明改修、市民武道館のトイレ洋式化改修などを実施した。県民スポーツ大会に合せた施設改修として、北公園テニスコートの人工芝の改修を行った。

○事業内訳

No.	事業名	事業費(千円)	事業概要
1	体育館及び広場管理事業	10,856	<ul style="list-style-type: none"> <li>各体育施設管理等業務委託 3,019 千円</li> <li>のごみふれあい楽習館照明改修工事 3,025 千円</li> <li>市民武道館トイレ改修工事 1,804 千円</li> <li>修繕料、光熱水費ほか 3,008 千円</li> </ul>
2	七浦海浜スポーツ公園管理事業	3,607	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理等業務委託 1,994 千円</li> <li>光熱水費、保険料ほか 1,613 千円</li> </ul>
3	北公園テニスコート施設管理事業	9,015	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理等業務委託 5,738 千円</li> <li>人工芝改修工事 1,628 千円</li> <li>光熱水費、検査手数料ほか 1,649 千円</li> </ul>
4	体育施設管理作業事業	2,628	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業員報酬ほか</li> </ul>
5	林業体育館管理事業	943	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理等業務委託 609 千円</li> <li>光熱水費、検査手数料ほか 334 千円</li> </ul>
6	蟻尾山公園管理事業	52,538	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理委託 51,372 千円</li> <li>修繕料、消耗品費ほか 1,166 千円</li> </ul>

事業内容



○のごみふれあい楽習館体育館 LED 照明改修



○北公園テニスコート人工芝改修

事業名	学校給食運営事業			所管課	教育委員会 教育総務課 学校給食センター		
				費目	学校給食費		
事業費 (千円)	107,853	財源	国	県	市債(借入金)	その他	一般財源
			3,876				

○事業内容

令和4年度の鹿島市学校給食については、コロナ禍においても児童生徒の心身の健やかな発達を支えるため、安全・安心でおいしい給食を提供することが求められており、簡易給食や配膳が少ない給食などの対応を行うことなく、通常どおりの給食を小学校 192 日、中学校 195 日実施することができた。台風等により臨時休校のため3日は中止した。

(1日当たり平均：小学校8校 1,561食 中学校2校 735食 学校職員ほか 267食 計 2,563食)

平成26年度から調理・配送部門を民間委託に移行しており、令和2年度からは3期目(令和2年度から4年度)に入り引き続き同じ業者に委託し、安全・安心でおいしい給食の安定供給はもとより、事業の効率化を図ってきた。この間、大きな事故等の発生も無く運営を行うことができています。なお、献立の作成、給食物資の調達・検査業務、調理の指示はこれまでどおり市で対応している。

現給食センターは、昭和61年の建設から36年以上が経過しており老朽化が進んでいる。施設・設備については、計画的に改修や更新を行いながら、給食を提供しているが、修繕費用は増加傾向にある。一般的に給食調理場施設の耐用年数は20~30年、調理器具等の耐用年数は10年から15年とされており、同センターは昭和61年に稼働していることから更新が必要な時期となっている。特に、センターの調理施設はドライ運用であり、衛生面や労働環境からもドライシステムの導入が強く求められている。

主な事業費

- ・学校給食センター調理等業務委託(第3期) 68,640千円
- ・学校給食費負担軽減事業補助金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金) 3,876千円

○主要施策

- ・豊かでバランスのとれた学校給食や食育を含めた健康教育と体力づくりの一層の充実に努める。
- ・学校給食における地産地消の推進と施設設備の維持、改善を行う。

○成果

新鮮な旬の食材を多く取り入れ、行事食や各学校のアンコール給食等によりおいしい給食を提供し、食への関心が高められた。

また、コロナ禍においても、栄養士を中心とした食育授業・指導等により、子どもたちが自らの食生活を振り返り、食に関する知識を深め、正しい食事の摂り方や望ましい食習慣の形成が図られた。



○施設見学会



○鹿島のうまかばい給食